

第42回 全九州小学生男女夏季ソフトボール大会 市予選会要項

*日程や会場については、状況により変更する場合がありますので、協会HP等で最新の情報をご確認ください。

- | | | |
|------------|---|--|
| 1 主 | 催 | 九州ソフトボール協会・宮崎県ソフトボール協会 |
| 2 主 | 管 | 宮崎市ソフトボール協会 |
| 3 期 | 日 | 令和7年5月5日（月）＊予備日5/6又は11 |
| 4 会 | 場 | 大淀川市民緑地田吉コート |
| 5 参 加 資 格 | | 令和7年度日本ソフトボール協会に宮崎市ソフトボール協会を経て登録された小学生チームである事 |
| 6 申 込 期 日 | | 令和7年4月26日(土)までに必要事項を記入の上、下記宛申し込むこと。
(期日厳守)
★申し込み先 ◆Fax 0985-59-0585 中野
◆メール info@miyazaki-softball.org
いずれかの方法で「申込用紙」を送ってください。申込み様式は市協会HPにもあります。 |
| 7 参 加 料 | | 6,000円。大会当日会場で納入。 |
| 8 競 技 規 則 | | 2025年度日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
但し、グラウンドや気象条件などにより特別ルールを設定する場合もある。 |
| 9 試 合 方 法 | | 県予選会への出場チーム（18チーム）については、下記の方法にて決定する。
(1) 本戦（各球場での勝率1、2位のチームは勝ち上がり決定。参加28チームの時は4チーム球場で3位となったチームもそのまま勝ち上がりとなる。）
・4チーム球場はトナリ戦（3位決定戦も同じ）、3チーム球場はリクリング戦とし、7回戦、80分を超えて新しい回に入らない。試合は、3アウト無し(但し、5回7点差以上時のみ適用)、引分け無しとし、試合終了時同点の場合は、即 タイブレークを決着がつくまで行うこととする。
・3チーム球場で3チームが同率（1勝1敗）となった場合は、2敗が出るまでタイブレークを行う。
(2)① 残り枠代表決定戦①(参加チームが29～32チームの場合)
→4チーム球場で3位となったチームは、再抽選の後トナリ方式による代表決定戦を行う。
→試合は5回戦、50分を超えて新しい回に入らない。試合終了時同点の場合は、即 タイブレーク決着がつくまでとする。
(2)② 残り枠代表決定戦②(参加チームが25～27チームの場合)
・4チーム球場で3位となったチームは、そのまま勝ち上がりとなる。
・各球場での本戦敗退チームにより、再抽選の後トナリ方式による残り枠の代表決定戦を行う。
・試合はタイブレーク方式とし、決着がつくまで行うものとする。 |
| 10 使 用 球 | | 検定2号ゴムボールとし、各チーム持ち寄りとする。 |
| 11 審 判 員 | | 帯同審判員制としますが、球審は各コート2試合のみ協会で行い残りは空きチームでお願いします。
残り枠決定トナリにおいても4チーム球場予選の勝ち上がりチームから2名ずつお願いします。 |
| 12 出場権 付 与 | | 上位18チームは、令和7年6月14日（土）～15日(日)に西臼杵地区で行われる県大会への出場権を付与する。 |
| 13 組合わせ抽選会 | | 令和7年4月29日（火祝）宮崎市総合体育館大会議室にて午後6時30分より行う。 |
| 14 監 督 会 議 | | 大会当日、午前8時00分から大会会場にて行う。 |
| 15 開 会 式 | | 8時30分からソフト4にて行う。 |
| 16 傷 害 処 置 | | 選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。
駐車場内での怪我や事故についても同様とする。
各チームは、スポーツ保険に必ず加入すること。 |
| 17 そ の 他 | | 1) 申し込み後大会参加を取り止めるときは必ず上記申込先に連絡すること。
2) 競技場設営の為、試合当日7:30までに各チームから1名必ず出席すること。
3) 帯同審判員制度を実施されますので、公認審判員のワッペンの準備と上着は審判服か類似のものを着用する事。
4) 喫煙は指定された場所で行う事。
5) 落雷事故防止対策として稲光がしたり、雷鳴が微かに聞こえたら、直ちに試合を中止する（原則、判断は競技委員長が行う）
…詳細は平成21年落雷事故防止指針参照
6) <u>車を赤江大橋側の駐車場に停める場合は橋より上流側にとめること。（田吉管理者より）</u>
7) その他の事項は監督会議時に協議する。 |